

中央区災害ボランティアセンター研修会を開催しました

11月4日(日)(対象:江東・みなみ地域)と12月2日(日)(対象:しもまち・上新潟島)に災害ボランティアセンター研修会を開催いたしました。

当会は、必要に応じて、災害発生時に各関係機関と連携し災害ボランティアセンターを設置することになっております。本研修会は、災害ボランティアセンターの全体像・活用方法を学ぶことを目的として毎年開催しております。

当日はにいがた災害ボランティアネットワークの李仁鉄先生を講師としてお招きし、『災害ボランティアセンターの役割や地域との連携』についてご講演いただきました。講演後のグループワークでは『災害時の困りごととはどこに相談したらよいかを考えよう』というテーマで『お困りごとカード』を様々な相談先に振り分けました。ご参加された皆さまからは「地域の中での災害ボランティアセンターの役割が分かった」「普段災害時のことを考えることはほとんどないので勉強になった」などのご意見を頂きました。研修会で感じられたことを地域に持ち帰り、それぞれの地域の防災の取組みに活かしていただきたいと思います。今年度は2会場合わせて174名の方にご参加いただきました。多くの方にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



みなみ地域社協連絡会で、中学校区の地域福祉ネットワーク会議を開催しました

12月7日(金)は笹口&紫竹山地区、12月11日(火)は山潟中学校区、12月18日(火)は鳥屋野中学校区、12月26日(水)は上山中学校区において、地域福祉ネットワーク会議を開催しました。

こども園、障がい児者の支援をしている事業所、高齢者支援の事業所、地域のお茶の間を運営しているボランティアの方々や民生委員さん、地区社協やコミ協の役員さんが一堂に会して、お互いの日ごろの活動に関する問題を話し合いました。そのうえで互いに助け合えることはないかを考え、マッチングを行いました。各会場ではマッチングできた困りごとがいくつもあり、事業所同士や地域の方と事業所が連絡先を交換し合いました。



今後も社協として、これをきっかけにつながりを持ち合い、互いに相談しあえる地域の関係を作っていくよう支援していきたいと思っております!

第7回中央区地域福祉推進フォーラム ～障がいの理解と就労を考える～を開催しました

平成30年10月13日(土)新潟県民会館の小ホールにて、中央区・中央区社協主催の第7回中央区地域福祉推進フォーラムが開催されました。今回のフォーラムでは「障がいの理解」と「障がいのある方の就労」の2点にスポットを当て、新潟大学大学院教育学研究科の長澤正樹教授の講演とアイウッド株式会社様と株式会社寺山クリーニング様から障がい者雇用の取り組み状況について発表していただきました。

また、講演と障がい者雇用に取り組んでいる企業の発表の間には、スペシャルオリンピックス日本・新潟 ダンスチームH&D様からダンスパフォーマンスを披露していただきました。

当日は143名の参加者があり、「障がい」と「就労の現場」について基本的な理解を深め、「企業の障がい者雇用の現状や取組み」を知ることができた良い機会となりました。



ボランティア・市民活動センターからお知らせ

元気力アップ・サポーター交流会

11月12日に、中央区元気力アップ・サポーター交流会を開催しました。今年は『うたごえ喫茶&老後のそなえのお話』と題して、元浅草芸人である行政書士の縁竹縄さんにご講演いただきました。昭和の懐かしいメロディーが流れると、会場は大盛り上がり!ギターや仲間の歌声に合わせて、全7曲を歌いました。続く老後のそなえのお話では、認知症と相続の手続きについて学びました。みなさん真剣な様子で耳を傾け、終了後には「参考になった」とのお声をたくさんいただきました。

後半の茶話会では、グループごとに日頃のサポーター活動を共有。和やかな雰囲気にお話はずみ、楽しい時間となりました。

今年で6度目を迎える交流会。今後もサポーターのみなさまのリフレッシュ&情報交換の場として、大切にしていきたいと思っております。



福祉教育

桜が丘小学校の福祉教育に行ってきました。

地域にはさまざまな人が住んでいて、**ふくし**とは『**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ』のことで、障がい者やお年寄りの体験と共にバリアフリーやユニバーサルデザインについて理解するための授業を行いました。

地域に住んでいる人を知ることから始めた3年生は「その人のできることを知ろう」「しあわせになっていいのは、みんな同じ」と気づき、一生懸命取り組んでいました。また、一緒に給食をいただき、日頃子どもたちがやっているボランティア活動の話や将来の夢などを聞き交流のある総合学習でした。

中央区社協は、学校での総合学習や企業・地域などからの依頼により、年間30件ほどの福祉教育に伺っています。



平成30年度賛助会員のみなさまへ

このたびは平成30年度賛助会費にご加入いただきありがとうございました。ご加入いただいた企業・団体のお名前を中央区社会福祉協議会ホームページに掲載させていただきます。来年度もぜひご加入をお願いいたします。

賛助会員へのご加入を希望される企業・団体・個人のみなさまへ

中央区社会福祉協議会では、ひとり暮らしの高齢者への友愛訪問やボランティア育成等、地域福祉事業のための貴重な財源として、賛助会員のみなさまからご協力いただいている会員会費を活用させていただいております。賛助会員に関するお問い合わせは中央区社会福祉協議会までお願いいたします。